学校番号	T3036

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編言語文化　（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典作品（近代までの小説・随筆・詩歌等）に親しみ、作品の文学史的な意義や時代背景について理解を深めましょう。古文では訳の仕組みや内容を理解し、古典文学の世界に親しみましょう。
毎時間積極的に授業に取り組み、提出物の期限を守りましょう。定期考査は日常の学習のまとめと捉え、臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）近代の作品から、ものの見方や感じ方を読み取り、理解を深めることができるようにする。
（２）古典作品を通じて時代や習俗に関する知識を身に付けられるようにする。
（３）言語の変化や古典作品が生み出されるに至った歴史的背景を考察し、論理的に自分の考えを伝えることができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	伝統的な言語文化、及び言葉の特徴やきまりを理解し、適切に使っている。	古典作品が生み出されるに至った歴史的背景や言語の変化について自分なりに考察し、また自分の考えを論理的に伝える工夫をしている。	言語文化へ関心を持ち、我が国の伝統について、深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	随筆に親しむ ［教材］ 「さくらさくら」	a:語句、語彙、漢字等を理解している。 b[読]:筆者の桜を読み込んだ歌の内容を理解することができている。 c:積極的にそれぞれの桜に対する思いを読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	登場人物の心情を読み取る ［教材］ 「とんかつ」	a:文や文章の組み立て語句の意味や修辞用法を理解している。 b[読]:母子に関する描写を適切に理解し、それに即して心情を読み味わえている。 c:それぞれにおけるとんかつの意味を具体的に考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート
	詩歌について学ぶ ［教材］ 「柳あをめる」 「雪の深さを」 「冬がきた」	a:短歌・俳句の特徴・きまりを理解し知識を身に付けている。 b[読]:作品の情景や心情を想像しながら読むことができている。 c:詩歌の歴史について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート
	小説の主題を読み取る ［教材］ 「羅生門」	a:語句、表現を理解し、語彙を豊かにしている。 b[書]:それぞれの場面で感じたことを自分なりに表現し、考えをまとめることができている。 c:登場人物のおかれている状況や心情を想像力を働かせながら考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート
後期	小説に親しむ ［教材］ 「デューク」	a:常用漢字の読みに慣れ、文脈に応じた適切な使い方を理解している。 b[読]:文章表現に即して人物像や人物の心情を読み味わうことができている。 c:積極的に登場人物の心情を考えようとしている。	ワークシート	ワークシート 定期考査	ワークシート
	古典作品について学ぶ ［教材］ 「古文に親しむ」	a:古文独特のリズムや言葉の響きを理解している。 b[書]:好きな文章を選び、伝わるように文章表現を工夫している。 c:積極的に音読し、リズムを身に付けようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート
	古典の随筆を学ぶ ［教材］ 「枕草子」	a:古語の意味を理解し、平安時代の生活についての知識を身に付けている。 b[書]:「枕草子」の表現の仕方を参考にして、自分の体験や思いを文章で表現することができている。 c:平安時代と現代に共通する考えや習慣について積極的に考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート	ワークシート

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　１０　）時間
・読むこと　…　（　６０　）時間